

令和7年度男女共同参画及び性の多様性の尊重に関する市民意識調査について

1 目 的

「とよはしハーモニープラン 2023-2026」にて、男女共同参画の推進や性の多様性に関する社会的な理解促進等に取り組んでいるが、社会情勢の変化に対応した効果的な事業実施や、令和9年度からの次期ハーモニープランの策定のため、男女共同参画等に関する市民の意識や実情を把握することを目的とする。

2 調査内容

(1)実施期間

令和7年8月1日～8月31日

(2)調査対象

無作為抽出された16歳以上の市民4,000人

(3)調査方法

① 調査票の配付方法

郵送

② 回答方法

調査票の郵送またはインターネットでの回答

(4)調査項目

別紙「資料1-1」のとおり

3 前回調査（令和5年度）からのおもな変更点

① 調査対象者数の増加

一般的に、無作為抽出による調査で調査結果の誤差が容認できる水準は、400標本必要とされていることから、前回調査の回答率で、男女それぞれ400人の回答数を確保するため、対象者を3,000人（男女各1,500人）から4,000人（男女各2,000人）に増加する。

② 内閣府実施の「男女共同参画社会に関する世論調査」の一部設問を追加

③ コロナ禍の影響に関する設問の削除

④ 前回調査の結果から市民の意識が明白と推測される設問の削除

<前回調査>

期 間 令和5年8月1日～8月31日

対 象 無作為抽出された16歳以上の市民3,000人

（有効回答数：723人、回答率：24.1%）

設 問 数 36問

調査方法 郵送による配布・回収及び、インターネットでの回答

令和7年度

男女共同参画及び性の多様性の尊重に関する市民意識調査設問案

R5No.	設 問	R5	R7
問 1	社会全体の男女の地位評価		
問 2	各場面および分野の男女の地位評価		
問 2-1	家庭において優遇されていると思う理由		
問 3	政策などの決定の場への女性の参画状況が低い理由		
問 4	平日・休日の活動時間		
問 5	望ましい家庭・仕事・地域・個人の活動の関係		
問 6	現状における家庭・仕事・地域・個人の活動の関係		
問 7	性別役割分担意識		
問 7-1	性別役割分担意識についてそう思う理由		
【新設】	パートナーとの家事分担の希望		【新設】
問 8	男性が育児や介護で休みをとることについての考え方		
問 8-1	男性の育児や介護での休みについてそう思う理由		
問 9	女性が仕事をするということについて		
問 10	女性が働き続けるために必要と思うこと		
問 11	離職した女性が、再就職を考えたときに基準にすること		変更あり
【新設】	結婚後の職場での旧姓使用の希望		【新設】
問 12	女性が理工系分野の職業を目指すことについて		
問 12-1	女性の理工系分野について思うこと		
問 13	男性が看護師等分野の職業を目指すことについて		
問 13-1	男性の看護師等分野について思うこと		
問 14	豊橋市から大都市圏への流出について		
問 15	生活の変化について(コロナ渦前とコロナ渦の比較)		
問 15-1	生活の変化について(コロナ渦前と現在の比較)		
問 16	子育てについての考え方		
問 17	男女平等のための学校教育のあり方		
【新設】	進路選択の際に影響を与えるもの、人		【新設】
問 18	配偶者や交際相手から暴力を受けた経験		
問 18-1	暴力行為についての相談相手		
問 18-2	相談をしなかった理由		
問 19	男女間における暴力を防止するために必要なこと		
問 20	豊橋市DV相談窓口の認知度		
問 21	男女共同参画センター「パルモ」の利用の有無		
問 21-1	充実してほしい内容		
問 22	用語の認知度		
問 23	男女共同参画社会実現のために行政に望むこと		
A	性別		
B	年齢		
C	実際の職業		
【新設】	希望する職業		【新設】
D	家族構成		

令和7年度男女共同参画及び性の多様性の尊重に関する市民意識調査 設問案

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明																																																											
問1	問1．社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。 次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1．男性の方が非常に優遇されている 2．どちらかといえば男性の方が優遇されている 3．平等である 4．どちらかといえば女性の方が優遇されている 5．女性の方が非常に優遇されている 6．わからない	問1．社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。 次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1．男性の方が非常に優遇されている 2．どちらかといえば男性の方が優遇されている 3．平等である 4．どちらかといえば女性の方が優遇されている 5．女性の方が非常に優遇されている 6．わからない	変更なし																																																											
問2	問2．次の各場面および分野において、男女の地位は平等になっていると思いますか。 A～G の項目について、あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。	問2．次の各場面および分野において、男女の地位は平等になっていると思いますか。 A～G の項目について、あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。	変更なし																																																											
<table><tr><th colspan="2">項 目</th><th>男性の方が非常に優遇されている</th><th>どちらかといえば男性の方が優遇されている</th><th>平等である</th><th>どちらかといえば女性の方が優遇されている</th><th>女性の方が非常に優遇されている</th><th>わからない</th></tr><tr><td rowspan="5">場 面</td><td>A 家庭</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>B 職場</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>C 学校</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>D 地域活動の場</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>E 政治の場</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td rowspan="2">分 野</td><td>F 法律や制度</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>G しきたりや習慣</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr></table>				項 目		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	場 面	A 家庭	1	2	3	4	5	6	B 職場	1	2	3	4	5	6	C 学校	1	2	3	4	5	6	D 地域活動の場	1	2	3	4	5	6	E 政治の場	1	2	3	4	5	6	分 野	F 法律や制度	1	2	3	4	5	6	G しきたりや習慣	1	2	3	4	5	6
項 目		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない																																																							
場 面	A 家庭	1	2	3	4	5	6																																																							
	B 職場	1	2	3	4	5	6																																																							
	C 学校	1	2	3	4	5	6																																																							
	D 地域活動の場	1	2	3	4	5	6																																																							
	E 政治の場	1	2	3	4	5	6																																																							
分 野	F 法律や制度	1	2	3	4	5	6																																																							
	G しきたりや習慣	1	2	3	4	5	6																																																							

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明																								
問4	問4．次の A～G の項目について、1 日平均でどのくらいの時間をあてていますか。 平日と休日、それぞれについて数字を記入してください。 （まったくしない場合は「0」を、3 0 分する場合は「0.5」のように記入してください） <table><tr><th>項 目</th><th>平 日</th><th>休 日</th></tr><tr><td>A 仕事（収入の得られる労働）</td><td>時間</td><td>時間</td></tr><tr><td>B 家事（掃除・洗濯・炊事など）</td><td>時間</td><td>時間</td></tr><tr><td>C 子育て（乳幼児から学生まで）</td><td>時間</td><td>時間</td></tr><tr><td>D 介護・看護</td><td>時間</td><td>時間</td></tr><tr><td>E ボランティア・NPO 活動</td><td>時間</td><td>時間</td></tr><tr><td>F 地域活動（自治会の 530 運動・資源回収など）</td><td>時間</td><td>時間</td></tr><tr><td>G 趣味・レジャーなどの余暇活動</td><td>時間</td><td>時間</td></tr></table>	項 目	平 日	休 日	A 仕事（収入の得られる労働）	時間	時間	B 家事（掃除・洗濯・炊事など）	時間	時間	C 子育て（乳幼児から学生まで）	時間	時間	D 介護・看護	時間	時間	E ボランティア・NPO 活動	時間	時間	F 地域活動（自治会の 530 運動・資源回収など）	時間	時間	G 趣味・レジャーなどの余暇活動	時間	時間	問4．次の A～G の項目について、1 日平均でどのくらいの時間をあてていますか。 平日と休日、それぞれについて数字を記入してください。 （まったくしない場合は「0」を、3 0 分する場合は「0.5」のように記入してください）	変更なし
項 目	平 日	休 日																									
A 仕事（収入の得られる労働）	時間	時間																									
B 家事（掃除・洗濯・炊事など）	時間	時間																									
C 子育て（乳幼児から学生まで）	時間	時間																									
D 介護・看護	時間	時間																									
E ボランティア・NPO 活動	時間	時間																									
F 地域活動（自治会の 530 運動・資源回収など）	時間	時間																									
G 趣味・レジャーなどの余暇活動	時間	時間																									
問5	問5．生活の中での「家庭」「仕事」「地域・個人の活動（※）」の優先度について、希望に最も近いものはどれですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 ※個人の活動とは文化活動、学習、趣味、付き合い等のことです。 1．「家庭」を優先したい 2．「仕事」を優先したい 3．「地域・個人の活動」を優先したい 4．「家庭」と「仕事」をともに優先したい 5．「家庭」と「地域・個人の活動」をともに優先したい 6．「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先したい 7．「家庭」と「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先したい 8．わからない	問5．生活の中での「家庭」「仕事」「地域・個人の活動（※）」の優先度について、希望に最も近いものはどれですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 ※個人の活動とは文化活動、学習、趣味、付き合い等のことです。 1．「家庭」を優先したい 2．「仕事」を優先したい 3．「地域・個人の活動」を優先したい 4．「家庭」と「仕事」をともに優先したい 5．「家庭」と「地域・個人の活動」をともに優先したい 6．「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先したい 7．「家庭」と「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先したい 8．わからない	変更なし																								

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明
問6	問6. 生活の中での「家庭」「仕事」「地域・個人の活動」の優先度について、現在の状況に最も近いものはどれですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください 1. 「家庭」を優先している 2. 「仕事」を優先している 3. 「地域・個人の活動」を優先している 4. 「家庭」と「仕事」をともに優先している 5. 「家庭」と「地域・個人の活動」をともに優先している 6. 「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先している 7. 「家庭」と「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先している 8. わからない	問6. 生活の中での「家庭」「仕事」「地域・個人の活動」の優先度について、現在の状況に最も近いものはどれですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください 1. 「家庭」を優先している 2. 「仕事」を優先している 3. 「地域・個人の活動」を優先している 4. 「家庭」と「仕事」をともに優先している 5. 「家庭」と「地域・個人の活動」をともに優先している 6. 「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先している 7. 「家庭」と「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先している 8. わからない	変更なし
問7	問7. 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どのように思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1. 反対する 2. どちらかといえば反対する 3. どちらかといえば賛成する 4. 賛成する 5. どちらともいえない	問7. 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どのように思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1. 反対する 2. どちらかといえば反対する 3. どちらかといえば賛成する 4. 賛成する 5. どちらともいえない	変更なし

R5番号	令和５年度 設問	令和７年度 設問（案）	説明
問7-1	問7-1．問7で、そう思われるのはなぜですか。次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 １．男女平等に反すると思うから ２．自分の両親も働いていたから ３．夫も妻も働いたほうが多くの収入を得られるから ４．妻が働いて能力を発揮したほうが、個人や社会にとって良いと思うから ５．夫と妻の固定的な役割分担意識を押しつけるべきではないから ６．男性は仕事に、女性は家事・育児に向いていると思うから ７．家族を養うのは男性の責任で、子育てや家族の世話は女性の責任だから ８．子どもの頃からそうした教育をされているから ９．男女の役割をはっきりと分けるほうが仕事も家庭もうまくいくから 10．社会全体にそうした風潮があるから 11．その他（具体的に： ）	問7-1．問7で、そう思われるのはなぜですか。次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 １．男女平等に反すると思うから ２．自分の両親も働いていたから ３．夫も妻も働いたほうが多くの収入を得られるから ４．妻が働いて能力を発揮したほうが、個人や社会にとって良いと思うから ５．夫と妻の固定的な役割分担意識を押しつけるべきではないから ６．男性は仕事に、女性は家事・育児に向いていると思うから ７．家族を養うのは男性の責任で、子育てや家族の世話は女性の責任だから ８．子どもの頃からそうした教育をされているから ９．男女の役割をはっきりと分けるほうが仕事も家庭もうまくいくから 10．社会全体にそうした風潮があるから 11．その他（具体的に： ）	変更なし

R5番号	令和5年度 設問			令和7年度 設問（案）			説明			
【新設】				問8. あなたは、あなたと配偶者やパートナーと育児・介護その他の家事をどのように分担したいと思いますか。保育所、訪問介護、家事代行など外部サービスの利用も含め、あなたの気持ちに最も近いものそれぞれ1つ選んでください。なお、配偶者やパートナーがいる、いないにかかわらず、育児・介護・家事をしている、していないにかかわらず、お答えください。			【新設】 内閣府が令和6年秋に実施した「男女共同参画社会に関する世論調査」の設問。 豊橋市民の意識を把握するため追加。			
項 目				外部サービスは 利用せず、 自分と配偶者で 半分ずつ分担	外部サービスは 利用せず、 自分の方が配偶 者より多く分担	外部サービスは 利用せず、 配偶者の方が自 分より多く分担		外部サービスを 利用しながら、 それ以外は自分と配 偶者で半分ずつ分担	外部サービスを 利用しながら、 それ以外は自分の方が 配偶者より多く分担	外部サービスを 利用しながら、 それ以外は配偶 者より多く分担
A 育児				1	2	3		4	5	6
B 介護				1	2	3		4	5	6
C その他の家事 (洗濯、掃除、炊事など)				1	2	3		4	5	6
問8	問8. 男性が育児や介護で休みをとることについて、どのように思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1. 積極的にとったほうがよい 2. どちらかという、とったほうがよい 3. どちらかという、とる必要はない 4. とる必要はない 5. わからない			問9. 男性が育児や介護で休みをとることについて、どのように思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1. 積極的にとったほうがよい 2. どちらかという、とったほうがよい 3. どちらかという、とる必要はない 4. とる必要はない 5. わからない			変更なし			
問8-1	《問8で「3 どちらかという、とる必要はない」、「4 とる必要はない」と回答した方にお聞きします。》 問8-1. そう思われる理由を次の中からすべて選んで○を			《問9で「3 どちらかという、とる必要はない」、「4 とる必要はない」と回答した方にお聞きします。》 問9-1. そう思われる理由を次の中からすべて選んで○を			変更なし			

R5 番号	令和 5 年度 設問	令和 7 年度 設問（案）	説明
	つけてください。 1. 職場の理解が得られないから 2. 昇進や昇給に影響する恐れがあるから 3. 取得後の職場復帰への不安があるから 4. 仕事の量や責任が大きいため 5. 休業補償が十分ではなく、家計に影響するから 6. 女性のほうが育児・介護に向いているから 7. 男性自身に「恥ずかしい」「プライドが邪魔をする」などの気持ちがあるから 8. その他（具体的に： ） 9. わからない	つけてください。 1. 職場の理解が得られないから 2. 昇進や昇給に影響する恐れがあるから 3. 取得後の職場復帰への不安があるから 4. 仕事の量や責任が大きいため 5. 休業補償が十分ではなく、家計に影響するから 6. 女性のほうが育児・介護に向いているから 7. 男性自身に「恥ずかしい」「プライドが邪魔をする」などの気持ちがあるから 8. その他（具体的に： ） 9. わからない	
問 9	問 9. 女性が仕事をする事について、どのように思いますか。 次の中からあてはまるものを 1 つだけ選んで○をつけてください。 1. 子どもができたら産休・育休・時短勤務などを利用して、仕事をずっと続けるのがよい 2. 子育てを機に退職し、子どもが育ったらフルタイムの仕事に就くのがよい 3. 子育てを機に退職し、子どもが育ったらパートタイム（社会保険料等の扶養の範囲内）で仕事に就くのがよい 4. 子育てを機に退職し、子どもが育ったらパートタイム（社会保険料等の扶養の範囲を超える）で仕事に就くのがよい 5. 子どもができるまでは仕事をするのがよい 6. 結婚するまでは仕事をするのがよい 7. 女性は仕事をしない方がよい 8. その他（具体的に： ） 9. わからない	問 10. 女性が仕事をする事について、どのように思いますか。 次の中からあてはまるものを 1 つだけ選んで○をつけてください。 1. 子どもができたら産休・育休・時短勤務などを利用して、仕事をずっと続けるのがよい 2. 子育てを機に退職し、子どもが育ったらフルタイムの仕事に就くのがよい 3. 子育てを機に退職し、子どもが育ったらパートタイム（社会保険料等の扶養の範囲内）で仕事に就くのがよい 4. 子育てを機に退職し、子どもが育ったらパートタイム（社会保険料等の扶養の範囲を超える）で仕事に就くのがよい 5. 子どもができるまでは仕事をするのがよい 6. 結婚するまでは仕事をするのがよい 7. 女性は仕事をしない方がよい 8. その他（具体的に： ） 9. わからない	変更なし

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明
問 12	問 12. 女性が研究者や技術者などの理工系分野の職業を目指すことについて、どのように思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1. 賛成する 2. どちらかといえば賛成する 3. どちらかといえば反対する 4. 反対する 5. わからない		【削除】 令和5年度調査で、賛成と回答した割合が男女とも約93%で、大半の市民が賛成であることが確認できたため、設問を削除する。
問 12-1	問 12-1. 問 12 でそう思われるのはなぜですか。次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 1. 職業と性別は関係ないから 2. 理工系分野に女性が求められており、就職がしやすいから 3. 理工系分野で活躍している女性が増えてきているから 4. 理工系分野の職業は給与が高いから 5. 女性は理工系分野に向いてないから 6. 理工系分野は女性の就職先がないから 7. 理工系分野で活躍しているイメージがない、わからないから 8. 理工系分野の職業は家庭との両立が困難だから 9. 理工系分野の大学は学費が高いから 10. その他（具体的 ） 11. わからない		【削除】 問 12 と同様に、令和5年度調査で「1. 職業と性別は関係ないから」の回答が男女ともに約88%で、大半の市民が同意見であることが確認できたため、設問を削除する。

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明
問 13	問 13. 男性が、看護師・保育士等従来女性が多く就いていた分野の職業を目指すことについて、どのように思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1. 賛成する 2. どちらかといえば賛成する 3. どちらかといえば反対する 4. 反対する 5. わからない		【削除】 問 12 と同様に、令和 5 年度調査時点で、反対と回答した割合が 1 割を切っており、反対する考えが今ではもう少ないことから、設問を削除する
問 13－1	問 13－1. 問 13 でそう思われるのはなぜですか。次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 1. 職業と性別は関係ないから 2. 従来女性が多く就いていた分野に男性が求められており、就職がしやすいから 3. 従来女性が多く就いていた分野で活躍している男性が増えてきているから 4. 従来女性が多く就いていた分野の職業は給与が高いから 5. 男性は従来女性が多く就いていた分野に向いてないから 6. 従来女性が多く就いていた分野は男性の就職先がないから 7. 従来女性が多く就いていた分野で活躍しているイメージがない、わからないから 8. 従来女性が多く就いていた分野の職業は家庭との両立が困難だから 9. その他（具体的に） 10. わからない		【削除】 問 12 と同様に、R5 調査の際に「1. 職業と性別は関係ないから」の回答が男女ともに 80%を超えており他の選択肢より群を抜いているため削除する
問 14	問 1 4. 豊橋市から大都市圏へ流出する状況が進んでいます。その理由について、どのように思いますか。 次の中からあてはまるものをすべて選んで○をつけてください。	問 14. 豊橋市から大都市圏へ流出する状況が進んでいます。その理由について、どのように思いますか。 次の中からあてはまるものをすべて選んで○をつけてください。	変更なし

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明
	1. 希望する仕事や勤め先がない 2. 給与水準の高い仕事がない 3. 希望する進学先（学部・学科）がない 4. 買い物環境に不満足 5. 娯楽・レジャー施設に不満足 6. 仕事における男女役割分担意識が根強く残っている 7. 家庭における男女役割分担意識が根強く残っている 8. 地域における男女役割分担意識が根強く残っている 9. その他（具体的に ） 10. わからない	1. 希望する仕事や勤め先がない 2. 給与水準の高い仕事がない 3. 希望する進学先（学部・学科）がない 4. 買い物環境に不満足 5. 娯楽・レジャー施設に不満足 6. 仕事における男女役割分担意識が根強く残っている 7. 家庭における男女役割分担意識が根強く残っている 8. 地域における男女役割分担意識が根強く残っている 9. その他（具体的に ） 10. わからない	
問 15	問 1 5. 新型コロナウイルス感染症拡大（以下「コロナ禍」）前と比べ、コロナ禍の生活について変化がありましたか。 A～I の項目について、あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。		【削除】 新型コロナウイルス感染症流行から一定期間経ち、既に影響が少ないと考えられるため。
問 15-1	問 1 5-1. コロナ禍前と比べ、現在（5類感染症への引き下げ後）の生活について変化がありましたか。 家事・育児・介護の不安感 A～I の項目について、あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。		【削除】 新型コロナウイルス感染症流行から一定期間経ち、既に影響が少ないと考えられるため。
問 16	問 1 6. 子育ての方針について、どのように考えますか。 次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1. 男の子らしさ、女の子らしさにとらわれず、個性（その子らしさ）を尊重するのがよい 2. 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てるのがよい	問 15. 子育ての方針について、どのように考えますか。 次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。 1. 男の子らしさ、女の子らしさにとらわれず、個性（その子らしさ）を尊重するのがよい 2. 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てるのがよい	変更なし

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明
	3. その他（具体的に： ） 4. わからない	3. その他（具体的に： ） 4. わからない	
問 17	問 17. 男女平等の人間関係をつくるために学校教育の場で必要と思うものを次の中からすべて選んで○をつけてください。 1. 男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する 2. 男女の性の違いについての学習を充実する 3. L G B T等性的少数者（性の多様性）に関する学習を充実する 4. 進路指導において、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する 5. 教員の男女平等意識が高まるよう研修会を実施する 6. 管理職（校長や教頭）に女性を増やしていく 7. 学級委員などの選出で会長・委員長は男子、副会長・副委員長は女子といった性別役割分担意識をなくす 8. その他（具体的に： ） 9. わからない	問 16. 男女平等の人間関係をつくるために学校教育の場で必要と思うものを次の中からすべて選んで○をつけてください。 1. 男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する 2. 男女の性の違いについての学習を充実する 3. L G B T等性的少数者（性の多様性）に関する学習を充実する 4. 進路指導において、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する 5. 教員の男女平等意識が高まるよう研修会を実施する 6. 管理職（校長や教頭）に女性を増やしていく 7. 学級委員などの選出で会長・委員長は男子、副会長・副委員長は女子といった性別役割分担意識をなくす 8. その他（具体的に： ） 9. わからない	変更なし
【新設】		問 17. 例えば、大学の理学部・工学部に進学する女性は男性より少ない、薬学部・看護学部に進学する男性は女性よりも少ないという現状があることがわかっています。進路選択の一例としてこのような状況がありますが、あなたは、一般的に進路選択に影響を与えるのは次のうちどれだと思いますか。 1. 母親 2. 父親 3. 兄弟姉妹 4. 祖父母 5. その他の家族・親族 6. 友人や先輩	【新設】 内閣府が令和6年秋に実施した「男女共同参画社会に関する世論調査」の設問。 「女子生徒のための理系発見セミナー」の事業検討に活用するため新設。

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明
		7. 学校の先生 8. 塾や習い事など、学校以外の先生 9. 学校での職場体験 10. 地域社会での体験 11. 本、漫画、テレビやアニメ 12. インターネットや SNS	
問 18	問 18. これまでに、あなたの配偶者や交際相手から、次のような行為（DV）を受けた経験がありますか。あてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 1. 命の危険を感じるくらいの暴力や、医師の治療が必要となる程度の暴力を受けた 2. 平手でうつ、足でける、髪をひっぱる、引きずりまわす、物をなげつける、などの暴力を受けた 3. 見たくないのに、ポルノ（アダルト）ビデオや雑誌を見せられた 4. いやがっているのに性的な行為を強要された 5. 避妊をしない性行為を強要された 6. 何を言っても無視され続けた 7. 実家や友人とつきあうのを制限したり、電話、SNS を細かく監視された 8. 「だれのおかげで生活できるんだ」「かいしょうなし」などと言われたり、人格否定をされた 9. 大声でどなられたり、暴言を吐かれたりした 10. 生活費をわたさないなど、経済的におさえつけられた 11. 今までなかった	問 18. これまでに、あなたの配偶者や交際相手から、次のような行為（DV）を受けた経験がありますか。あてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 1. 命の危険を感じるくらいの暴力や、医師の治療が必要となる程度の暴力を受けた 2. 平手でうつ、足でける、髪をひっぱる、引きずりまわす、物をなげつける、などの暴力を受けた 3. 見たくないのに、ポルノ（アダルト）ビデオや雑誌を見せられた 4. いやがっているのに性的な行為を強要された 5. 避妊をしない性行為を強要された 6. 何を言っても無視され続けた 7. 実家や友人とつきあうのを制限したり、電話、SNS を細かく監視された 8. 「だれのおかげで生活できるんだ」「かいしょうなし」などと言われたり、人格否定をされた 9. 大声でどなられたり、暴言を吐かれたりした 10. 生活費をわたさないなど、経済的におさえつけられた 11. 今までなかった	

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明
問18-1	問18-1. これまでに配偶者や交際相手から受けた行為（DV）について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。 次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 1. 家族に相談した 2. 友人・知人に相談した 3. 行政機関に相談した（愛知県女性相談センター豊橋市 DV 相談、市役所、ほいっぷ など） 4. 警察に連絡・相談した 5. 弁護士に相談した 6. 医師に相談した 7. 民間のカウンセリングルームに相談した 8. その他（具体的に： ） 9. だれにも相談しなかった	問18-1. これまでに配偶者や交際相手から受けた行為（DV）について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。 次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 1. 家族に相談した 2. 友人・知人に相談した 3. 行政機関に相談した（愛知県女性相談センター豊橋市 DV 相談、市役所、ほいっぷ など） 4. 警察に連絡・相談した 5. 弁護士に相談した 6. 医師に相談した 7. 民間のカウンセリングルームに相談した 8. その他（具体的に： ） 9. だれにも相談しなかった	変更なし
問18-2	問18-2. だれにも相談しなかった理由として、次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 1. どこ（だれ）に相談してよいのか分からなかったから 2. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから 3. 電話や対面では相談しにくいから（メール、LINE等のSNSがあれば相談できる） 4. 行政機関等の相談時間が合わないから 5. 相談しても解決できないと思ったから 6. 自分さえ我慢すればよいと思ったから 7. 他人を巻き込みたくなかったから 8. そのことについて思い出したくなかったから 9. 自分にも悪いところがあると思ったから 10. 相談するほどのことでもないと思ったから	問18-2. だれにも相談しなかった理由として、次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 1. どこ（だれ）に相談してよいのか分からなかったから 2. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから 3. 電話や対面では相談しにくいから（メール、LINE等のSNSがあれば相談できる） 4. 行政機関等の相談時間が合わないから 5. 相談しても解決できないと思ったから 6. 自分さえ我慢すればよいと思ったから 7. 他人を巻き込みたくなかったから 8. そのことについて思い出したくなかったから 9. 自分にも悪いところがあると思ったから 10. 相談するほどのことでもないと思ったから	変更なし

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明
	11. その他（具体的に： ）	11. その他（具体的に： ）	
問 19	問 1 9．配偶者や交際相手からの暴力（DV）を防止するために必要と思うものをすべて選んで○をつけてください。 1．家庭で子どもに対し、小さいころから暴力はいけないことだと教える 2．学校・大学内で暴力を防止するための教育を行う 3．地域で暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う 4．メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う 5．被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす 6．警察や医療関係者などに対し、研修や啓発を行う 7．暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う 8．加害者への罰則を強化する 9．暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、インターネットなど）を規制する 10. その他（具体的に： ） 11. わからない	問 19. 配偶者や交際相手からの暴力（DV）を防止するために必要と思うものをすべて選んで○をつけてください。 1．家庭で子どもに対し、小さいころから暴力はいけないことだと教える 2．学校・大学内で暴力を防止するための教育を行う 3．地域で暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う 4．メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う 5．被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす 6．警察や医療関係者などに対し、研修や啓発を行う 7．暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う 8．加害者への罰則を強化する 9．暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、インターネットなど）を規制する 10. その他（具体的に： ） 11. わからない	変更なし
問 20	問 2 0．豊橋市に DV 相談（電話相談・面接相談）があることを知っていましたか 1．はい 2．いいえ	問 20. 豊橋市に DV 相談（電話相談・面接相談）があることを知っていましたか 1．はい 2．いいえ	変更なし
問 21	問 2 1．豊橋市男女共同参画センター「パルモ」を利用したことがありますか。 1．はい 2．いいえ	問 21. 豊橋市男女共同参画センター「パルモ」を利用したことがありますか。 1．はい 2．いいえ	変更なし

R5番号	令和５年度 設問	令和７年度 設問（案）	説明																																				
問 21－１	問２１－１．今後、男女共同参画センターの事業として、どんなことを充実してほしいと思いますか。 次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 １．女性のための講座・催し物 ２．男性のための講座・催し物 ３．家族と一緒に参加できる講座・催し物 ４．事業の企画・運営などを市民とともに行う市民参画型の講座 ５．特定のテーマを幅広く学ぶための短期講座 ６．特定のテーマを専門的に学ぶための長期講座 ７．情報収集・発信設備、図書の充実 ８．その他（具体的に： ） ９．特にない	問 21－１．今後、男女共同参画センターの事業として、どんなことを充実してほしいと思いますか。 次の中からあてはまると思うものをすべて選んで○をつけてください。 １．女性のための講座・催し物 ２．男性のための講座・催し物 ３．家族と一緒に参加できる講座・催し物 ４．事業の企画・運営などを市民とともに行う市民参画型の講座 ５．特定のテーマを幅広く学ぶための短期講座 ６．特定のテーマを専門的に学ぶための長期講座 ７．情報収集・発信設備、図書の充実 ８．その他（具体的に： ） ９．特にない	変更なし																																				
問 22	問２２．次の用語について知っていましたか。A～Hのそれぞれの項目について、あてはまるものを１つだけ選んで○をつけてください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">項目</th><th style="width: 25%;">言葉も内容も知っていた</th><th style="width: 25%;">言葉だけは知っていた</th><th style="width: 25%;">知らなかった</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ワーク・ライフ・バランス</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr> <td>B デートDV</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr> <td>C LGBT 等性的少数者</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr> <td>D 性的指向・性自認</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr> <td>E パートナーシップ制度</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr> <td>F ジェンダー</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr> <td>G アンコンシャス・バイアス</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr> <td>H SOGI</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>	項目	言葉も内容も知っていた	言葉だけは知っていた	知らなかった	A ワーク・ライフ・バランス	1	2	3	B デートDV	1	2	3	C LGBT 等性的少数者	1	2	3	D 性的指向・性自認	1	2	3	E パートナーシップ制度	1	2	3	F ジェンダー	1	2	3	G アンコンシャス・バイアス	1	2	3	H SOGI	1	2	3	問 22．次の用語について知っていましたか。A～Hのそれぞれの項目について、あてはまるものを１つだけ選んで○をつけてください。	変更なし
項目	言葉も内容も知っていた	言葉だけは知っていた	知らなかった																																				
A ワーク・ライフ・バランス	1	2	3																																				
B デートDV	1	2	3																																				
C LGBT 等性的少数者	1	2	3																																				
D 性的指向・性自認	1	2	3																																				
E パートナーシップ制度	1	2	3																																				
F ジェンダー	1	2	3																																				
G アンコンシャス・バイアス	1	2	3																																				
H SOGI	1	2	3																																				

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明
問 23	問 23. 男女共同参画社会の実現のために、行政（国・県・市）はどのようなことに力を入れればよいと思いますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。 1. 男女平等を目指した法律・制度の見直しを行う 2. 女性の政策決定の場への積極的な登用や各種団体の女性リーダーを養成する 3. 職場における男女の均等な取り扱いについて周知啓発を行う 4. 女性の採用拡大や職域拡大、再就職支援につながる取組（資格取得支援など）を進める 5. 労働時間の短縮や在宅勤務など、男女共に働き方の見直しが進むようワーク・ライフ・バランスの啓発を行う 6. 子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する 7. 学校教育や社会教育・生涯学習の場で男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する 8. 悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する 9. 配偶者・交際相手からの暴力を根絶するための取組を進める 10. その他（具体的に： ） 11. わからない	問 23. 男女共同参画社会の実現のために、行政（国・県・市）はどのようなことに力を入れればよいと思いますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。 1. 男女平等を目指した法律・制度の見直しを行う 2. 女性の政策決定の場への積極的な登用や各種団体の女性リーダーを養成する 3. 職場における男女の均等な取り扱いについて周知啓発を行う 4. 女性の採用拡大や職域拡大、再就職支援につながる取組（資格取得支援など）を進める 5. 労働時間の短縮や在宅勤務など、男女共に働き方の見直しが進むようワーク・ライフ・バランスの啓発を行う 6. 子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する 7. 学校教育や社会教育・生涯学習の場で男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する 8. 悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する 9. 配偶者・交際相手からの暴力を根絶するための取組を進める 10. その他（具体的に： ） 11. わからない	変更なし
	《自由意見》 ■その他、男女共同参画及び性の多様性の尊重に関して、ご意見をお書きください	《自由意見》 ■その他、男女共同参画及び性の多様性の尊重に関して、ご意見をお書きください	変更なし

R5番号	令和5年度 設問	令和7年度 設問（案）	説明						
問A	A あなたの性別について教えてください。 1. 男性 2. 女性 3. その他()	A あなたの性別について教えてください。 1. 男性 2. 女性 3. その他()							
問B	B あなたの年代(年齢)を教えてください。 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上	B あなたの年代(年齢)を教えてください。 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上							
問C	C あなたの職業は、次の中のどれにあたりますか。 <u>1つだけ</u> 選んで○をつけてください。(2つ以上仕事をお持ちの方は、主なものをお答えください。)	C あなたの職業は、次の中のどれにあたりますか。 <u>1つだけ</u> 選んで○をつけてください。(2つ以上仕事をお持ちの方は、主なものをお答えください。)							
	<table><tr><th>自営業・自由業</th><th>会社・組織へ勤務</th><th>無職・学生</th></tr><tr><td>1. 農林漁業 2. 商・工・サービスの自営業主 3. 自由業(作家、芸術家など) 4. 上記「1～3」の家族従業者</td><td>5. 正社員・正職員(管理職) 6. 正社員・正職員(管理職以外) 7. 派遣・契約社員 8. パートタイム・アルバイト 9. 内職 10. その他()</td><td>11. 専業主婦・専業主夫 12. 学生 13. その他(年金生活者、失業中の方など)</td></tr></table>			自営業・自由業	会社・組織へ勤務	無職・学生	1. 農林漁業 2. 商・工・サービスの自営業主 3. 自由業(作家、芸術家など) 4. 上記「1～3」の家族従業者	5. 正社員・正職員(管理職) 6. 正社員・正職員(管理職以外) 7. 派遣・契約社員 8. パートタイム・アルバイト 9. 内職 10. その他()	11. 専業主婦・専業主夫 12. 学生 13. その他(年金生活者、失業中の方など)
自営業・自由業	会社・組織へ勤務	無職・学生							
1. 農林漁業 2. 商・工・サービスの自営業主 3. 自由業(作家、芸術家など) 4. 上記「1～3」の家族従業者	5. 正社員・正職員(管理職) 6. 正社員・正職員(管理職以外) 7. 派遣・契約社員 8. パートタイム・アルバイト 9. 内職 10. その他()	11. 専業主婦・専業主夫 12. 学生 13. その他(年金生活者、失業中の方など)							
【新設】		D あなたの希望する職業は、次の中のどれにあたりますか。 <u>1つだけ</u> 選んで○をつけてください。 学生の方は卒業後、希望する職業を選んでください。							
	<table><tr><th>自営業・自由業</th><th>会社・組織へ勤務</th><th>無職・学生</th></tr><tr><td>1. 農林漁業 2. 商・工・サービスの自営業主 3. 自由業(作家、芸術家など) 4. 上記「1～3」の家族従業者</td><td>5. 正社員・正職員(管理職) 6. 正社員・正職員(管理職以外) 7. 派遣・契約社員 8. パートタイム・アルバイト 9. 内職 10. その他()</td><td>11. 専業主婦・専業主夫 12. 学生 13. その他(年金生活者、失業中の方など)</td></tr></table>			自営業・自由業	会社・組織へ勤務	無職・学生	1. 農林漁業 2. 商・工・サービスの自営業主 3. 自由業(作家、芸術家など) 4. 上記「1～3」の家族従業者	5. 正社員・正職員(管理職) 6. 正社員・正職員(管理職以外) 7. 派遣・契約社員 8. パートタイム・アルバイト 9. 内職 10. その他()	11. 専業主婦・専業主夫 12. 学生 13. その他(年金生活者、失業中の方など)
自営業・自由業	会社・組織へ勤務	無職・学生							
1. 農林漁業 2. 商・工・サービスの自営業主 3. 自由業(作家、芸術家など) 4. 上記「1～3」の家族従業者	5. 正社員・正職員(管理職) 6. 正社員・正職員(管理職以外) 7. 派遣・契約社員 8. パートタイム・アルバイト 9. 内職 10. その他()	11. 専業主婦・専業主夫 12. 学生 13. その他(年金生活者、失業中の方など)							

R5 番号	令和 5 年度 設問	令和 7 年度 設問 (案)	説明
問 D	D あなたに配偶者はいますか。 1. いる(事実婚や別居中を含む) 2. いない(死別や離婚を含む)	E あなたに配偶者はいますか。 1. いる(事実婚や別居中を含む) 2. いない(死別や離婚を含む)	
	《Dの質問で「1. いる(事実婚や別居中を含む)」と答えた方にのみお聞きします》	《Dの質問で「1. いる(事実婚や別居中を含む)」と答えた方にのみお聞きします》	
問 D-1	D-1 あなたと配偶者の方は、共働きをしていますか。 1. 共働きをしている(2人とも正社員) 2. 共働きをしている(一方が正社員) 3. 共働きをしている(2人とも正社員ではない) 4. 共働きをしていない	E-1 あなたと配偶者の方は、共働きをしていますか。 1. 共働きをしている(2人とも正社員) 2. 共働きをしている(一方が正社員) 3. 共働きをしている(2人とも正社員ではない) 4. 共働きをしていない	
問 E	E あなたの世帯の家族構成はどれに該当しますか。1つだけ選んで○をつけてください。 1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ(一世代家族) 3. 親と子(二世世代家族) 4. 親と子と孫(三世世代家族) 5. その他(具体的に:)	F あなたの世帯の家族構成はどれに該当しますか。1つだけ選んで○をつけてください。 1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ(一世代家族) 3. 親と子(二世世代家族) 4. 親と子と孫(三世世代家族) 5. その他(具体的に:)	

パートナーシップ・ファミリーシップ制度に係る自治体間連携について

1 自治体間連携の内容

パートナーシップ・ファミリーシップ制度の制度利用者が、連携自治体間で転出入した際に、簡易な手続でパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領証等を交付するもの。

※連携自治体一覧については裏面のとおり

2 令和 6 年度に開始した自治体間連携

①東三河 5 市と湖西市との連携 [連携開始日 令和 6 年 10 月 1 日]

・東三河 5 市の連携に湖西市が参加。

②「パートナーシップ制度自治体間連携ネットワーク」への加入 [連携開始日 令和 6 年 11 月 1 日]

・大阪府が主催する全国規模の自治体間ネットワークに加入。

3 自治体間連携の経過

連携名	日 時	内 容
パートナーシップ・ファミリーシップ制度に係る自治体間連携に関する協定	令和 4 年 7 月 1 日	東三河 5 市の自治体間連携開始 (令和 4 年 5 月 27 日協定締結)
	令和 6 年 10 月 1 日	湖西市が参加
パートナーシップ・ファミリーシップ制度の自治体間連携に関する協定	令和 5 年 10 月 17 日	愛知県内 18 市町の自治体間連携開始
	令和 6 年 8 月 1 日	愛知県内 33 市町の自治体連携に拡大
パートナーシップ制度自治体間連携ネットワーク	令和 6 年 11 月 1 日 (豊橋市加入)	大阪府が主催する自治体間ネットワークへ加入 参加自治体：25 府県の 169 自治体 (内訳：19 府県 150 市町村)
	令和 7 年 3 月 1 日現在	参加自治体：26 府県の 188 自治体 (内訳：20 府県 168 市町村) ※参加自治体は順次拡大

4 自治体間連携による継続手続きの実績

0 件

【参考】豊橋市パートナーシップ・ファミリーシップ制度の概要

(1) 宣誓対象者

一方又は双方が性的少数者である 2 人や、その他様々な事情により婚姻制度等を利用することができない又は利用しない 2 人が互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを約した方

(2) ファミリーシップ対象者

パートナーにある方的一方又は双方の近親者（三親等内の方）、その他市長が適当と認める方

(3) 住所要件

2 人のうち、少なくともいずれか一方が、豊橋市内に住所を有する方又は宣誓の日から 3 か月以内に豊橋市内への転入を予定している方であること

(4) 宣誓件数

20 件（令和 7 年 3 月 26 日現在）（うち返還 3 組）